

Title	EDIが自動車部品業界の競争関係に及ぼす影響の研究
Sub Title	
Author	田中克文(Tanaka, Katsufumi) 小野桂之介
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2000
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2000年度経営学 第1610号 可能
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002000-1610

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

論文要旨

所属ゼミ	小野 研究室	学籍番号	89928586	氏名	田中 克文
(論文題名)					
<p style="text-align: center;">EDI が自動車部品業界の競争関係に及ぼす影響の研究</p>					
(内容の要旨)					
<p>近年、情報技術 (IT) の革新と関連インフラの発達が注目されている。当初は、情報技術と直接関連のあるビジネス、例えば、ソフト産業 (検索エンジンやオンラインショッピング等) や情報技術の実現に関して不可欠な情報技術装置産業 (パソコン、サーバー、ルーター等の製造産業) が、注目の対象であった。最近では、従来その熱狂の外側にいた、いわゆるオールドエコノミーといわれる産業 (自動車、素材、電機等の伝統的産業) も、急速に情報技術を取り込みはじめている。</p> <p>本校に入学する前、素材産業の中に身を置いた私は、注目を浴びている情報技術がオールドエコノミー型産業に従来どのような影響を与えてきたのか、また今後のどのような影響を与えるのかに強い関心を抱いている。本論文においては、オールドエコノミー型産業の中では電気機械産業とともに古くから情報技術を取り入れてきた自動車産業、とりわけその基盤をなす部品工業を取上げ、情報技術がこの産業の競争関係に及ぼす影響について研究した。</p> <p>本研究では、専用回線網が自動車産業部品業界の競争関係にどのような影響を与えてきたのか、また、最近スタートした業界回線網の JNX が、今後どのような影響をもたらすかについて検討した。</p> <p>具体的には、ネットワークの利用が部品メーカーの競争関係に及ぼす影響の度合と方向性を売上高上位集中度という視点から調べた。部品メーカーの売上高上位集中度と対比しながら、完成車メーカーの発注方針、系列の影響、輸出比率、エレクトロニクス化などの部品メーカーの売上高上位集中度へ影響が考えられる諸要因について、文献、インタビュー、アンケートにより調査を行い、総合的に分析した結果、次のことがわかった。第一に、集中度へ影響する要因は、時代とともに移り変わっていく。第二に、同じ要因でも、時間軸の推移とともに集中度を上昇させる場合と下降させる場合がある。第三に、専用回線網の利用はどちらかといえば、集中度を高める方向に作用するが影響はそれほど大きくない。</p>					